

## 第5次総合計画に住民意見の反映は



緑風会  
森西順次

### 総合計画

**問** 住民の意見や提案をどのように第5次総合計画に反映していくのか。



津山東公民館で開催された地区別懇談会の様子

**答** 地区別懇談会で50年先の人口推計を示した。あえて厳しい推計の結果を説明することでゼロベースから市の将来を考える機会にした。また、より多くの市民の意見を取り入れ

るため、市民へのグループインタビューなどを行う中で、どの団体にも所属していない市民の意見を聞く機会を設けた。

### 文化

**問** 津山城天守閣再建について、市長の夢であることに変わりはないか。

**答** 可能であればすぐにでも取りかかりたいが、その前に石垣整備が必要。第2期史跡津山城跡整備保存計画で、石垣の整備を終えることは困難。しかし市制100周年となる41年には天守閣再建への展望が開けてくるよう努力していきたい。

## 人口減少の歯止め対策、健康福祉対策



市民と歩む会  
村田隆男

### 移住

**問** 若者の移住定住策で、子ども医療費の無料化は他市町村との人口の取り合いで一番に對等な条件整備では。

**答** 第5次総合計画や津山版総合戦略の中で子ども医療費助成制度を含め市全体で研究する。

**問** 県外企業誘致と地元企業での雇用の確保が人口増加へ寄与するが。

**答** 地元企業への就職意識の醸成が必要。就活学生登録制度等を活用し、若者定住推進を図りたい。

### 介護

**問** 介護保険を利用せず在宅介護の家族に

対し、ヘルパー代の支給は。

**答** 在宅で1年以上の介護者に家族介護慰労金を非課税世帯に15万円、また、課税世帯にも本年度から年額5万円を支給する。

### 高齢者

**問** 私の自称「転々ホーム」は高齢者一人暮らしで気の合う人同士、趣味を活かした同士の共同生活をモデル的にしては。

**答** 地域で生き生きと暮らすことは大変有意義だと思う。



## 次世代自動車の普及・促進を



津山新星会議  
竹内邦彦



津山市に導入されている電気自動車

### 企業誘致

**問** 燃料電池自動車にかかわる関連企業の誘致を運動されてはどうか。また、水素充填施設を市内に設置しては。

**答** 市が取り組んでいる電気自動車の普及促進と併せて、以前より水素エネルギーに興味を示している市内事業者とも連携しながら、普及動向を注視したい。

### 教育

**問** 道徳の教科化に向けた当市の取り組み状況はどうか。

**答** 道徳教育の中心的役割を担う「推進教師」を対象として、研修会を開催している。道徳教育の指導方法の工夫などについて実践的理解を深めている。「地域連携担当教員」を窓口には保護者や地域などとの連携を図り、社会奉仕や自然体験活動、地域と一体となったあいさつ運動などを通して充実を図る。